

町内小中学校の耐震診断の結果について

学校は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習や生活の場であるとともに、災害発生時には避難場所になるなど重要な役割を担っています。

今後も、速やかなる耐震工事を行政に働きかけてまいります。

学校名	名称	完成年度	構造耐震判定結果(I s 値)	対応
温知小	特別教室棟	S49	0.69	必要
	南舎管理教室棟	H18		H.18 改築済
	北舎管理教室棟	H18		H.18 改築済
	体育館	S46	補強後 2.10	H.14 補強済
八幡小	教室・管理棟	S38	0.33	必要
	特別教室棟(東)	S47	1	不要
	普通教室(東)	S52	0.72	不要
	特別教室棟(西)	S56	新耐震基準 施行後に建築	不要
	体育館	S56	新耐震基準 施行後に建築	不要
宮地小	校舎	S53	0.37	必要
	体育館	S48	補強後 1.02	H.16 補強済

…耐震増強が必要

学校名	名称	完成年度	構造耐震判定結果(I s 値)	対応	注
池田小	特別教室棟	S54	1.24	不要	
	管理棟	S54	2.13	不要	
	低学年棟	S54	1.28	不要	
	高学年棟	S54	0.57	必要	
	体育館	S54	0.39	必要	◎
池田中学校	南舎普通教室	S52	0.3	必要	
	北舎管理・特別教室棟	S52	0.82	不要	
	体育館	S52	0.32	必要	◎
注：◎は21年度耐震補強工事着工予定					
組合立養基小	管理・教室棟	S43	補強後 0.92	H.19 補強済	
	特別教室棟(東)	S45	補強後 0.92	H.19 補強済	
	普通教室棟	S54	補強後 0.92	H.19 補強済	
	特別教室棟(西)	H 4	新耐震基準 施行後に建築	不要	
	体育館	S58	新耐震基準 施行後に建築	不要	

※ I s 値について…耐震診断の結果は「I s 値」で表されます。文部科学省では学校施設の耐震性能として、I s 値0.7以上の安全性を求めています。

- ◆0.3以下…………… 大規模な地震の震動や衝撃で倒壊・崩壊する危険性が高い。
- ◆0.3～0.7…………… 大規模な地震の震動や衝撃で倒壊・崩壊する危険性がある。
- ◆0.7以上…………… 大規模な地震の震動や衝撃で倒壊・崩壊する危険性が低い。

注) ◎は21年度耐震工事着工予定です。

平成21年度 議長・副議長決まる



副議長 牧村 隆



議長 岩谷真海

就任あいさつ

町民各位におかれましてはご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年末、米国で発生したリーマンショック以降、世界中が同時不況となり、日本でも総理大臣をして「百年に一度の大不況」と言わしめ、連日の如く経済状況の悪化が報道されている昨今であります。

その様な中、先般の町議会において、正副議長が満票で選出されるといふ、池田町議会有史以来の出来事と申し上げても過言ではない事となり

ました。

この意とする事は申し上げるまでもなく、未だ底の見えない不況の下、党派を超え全議員が心を一つにして事にあたらなければならぬという強い意志の表われではないかと拝察致し、その責務の重大さに改めて意を強くしているところであります。

本年度は、ふれ愛の家建設の推進、また、今後十カ年の池田町のあり方を見する「池田町第5次総合計画」策定等、種々ありますが、町民の為、町発展の為、議会と町当局が切磋琢磨するなか、その職を務めたく存じますので、ご支援、ご協力の程お願い申し上げます。

監査委員の選任意意



監査委員 遠藤和雄